

第 209 回競技委員会議事録

1. 日 時：2010 年 11 月 12 日（金）18 時 00 分～21 時 00 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 13、定足数 9、出席 13（内委任状 3）で成立。

清水康裕委員長、寺本直志、古田一雄、斉藤千鶴乃、西田奈津子、正村祐一

山後秀幸、田中陵華、山菅昭夫、仲村篤志

以下委任状：林伸之、佐々部君敏、平田眞

オブザーバー：大政哲人、鈴木正人

4. 議事の経過及び結果：清水康裕委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 西田博氏からの提案

- (1) 西田氏より、地方でのテーブル数の少ないウィークリーゲームにおいて、参加受付後にストラートを設定したい旨の提案があった。下位ストラートの成立を安定させることによって、初心者の参加意欲を増進させる趣旨である。
- (2) 参加者の獲得マスターポイントを恣意的に操作することが可能になるため、参加資格を予め公表する現状規定を変更しないことが合意された。また提案については、ローカル以上の競技会のように会報での掲載義務が無く、参加者層に合わせてストラートが 3 つまで柔軟に設定できるので、運用での対応が可能である。

第 2 号議案 礼儀とマナーに関して

- (1) マナーに関するハンドブック文書として清水案が提出された。
- (2) 寺本委員より規律罰則ワーキンググループでの検討課題と重複する点があることが報告され、現在は競技員会案を完成させ、規律罰則ワーキンググループの決議事項が提出された場合改めて決議事項を踏まえた案を再検討することで合意した。
- (3) 平田、林、佐々部委員より、清水案に対する文言の修正案が寄せられた。
- (4) 清水案を一部修正のうえ承認した。

第 3 号議案 入れ違いボードの IMP スコアリングペアやトータルポイントにおけるスコア数が少ないときの対応

- (1) 正村委員と仲村委員から新しい計算式に関して報告された。
- (2) 新しい計算式は、少ないグループでおきたスコアの割合は、全体のスコア数でも少ないグループと同様の確率で起こることを前提として定めたことを説明し合意された。
- (3) 次に少ないスコア数のグループと全体のスコア数の比が大きいときに、ある程度の係数をかけて極端なスコアが出ることを補正しておくべきかどうかを議論した。
- (4) 補正する係数に対する根拠が薄いことと、新たな計算式ですでに旧計算式より大幅な改善がなされているため、補正は必要ないことで合意した。
- (5) 新計算式はトータルポイントペアにも適用する。
- (6) 新計算式：
$$\frac{\text{グループ内での IMP(トータルポイント)} \times \text{全体のスコア数}}{\text{グループのスコア数}}$$
- (7) 競技会規定の改訂版を委員に回覧の上、次回の理事会に提出する。

第4号議案 用語集とアラートチャートに関して。

- (1) 正村委員より用語集の変更案が提出された。主な変更点はコンベンションリストに掲載されている用語も簡単解説付きで用語集に掲載することとした。
- (2) 11月中旬に全競技員は用語集の変更案に対するコメントを仲村委員に提出する。
- (3) 古田、正村、山後委員により寄せられた意見を集約して改定案を12月中旬に作成し、委員会に提出し次回委員会で改定案を検討することとした。
- (4) アラートチャートの改定は次回議題に持ち越しとした。

第5号議案 来年度予算

- (1) 前年度同様の競技委員会の来年度予算資料が提出され一部修正のうえ承認された。

第6号議案 その他議案

(1) セクショナルディレクター承認

以下2名のセクショナルディレクターが承認された。

C-00041 島村 京子 36292 (推薦 S-00065 黒川 晶夫、S-00053 関山 宏子)

C-00948 佐々原 みのり 186980 (推薦 S-00065 黒川 晶夫、S-00053 関山 宏子)

(2) クルーズ上でのセクショナル特別開催の申請

- (a) 六本木DBCより、2011年3月にクルーズ上でのセクショナルの開催申請があった。
- (b) 2011/3/8(火)&2011/3/9(水)2セッションゲーム、2011/3/11(金)2セッションゲーム
- (c) クルーズ企画におけるブリッジ競技会の発展性に関して有意義であること、平日の開催ではあるが船の上であるためブリッジセンターに影響が少ないことを理由に、特に開催することを承認した。
- (d) 同様の競技会の開催は今後も競技委員会に申請が必要であること、会報での公示が必要であることが確認された。
- (e) 競技種目にイーブンチャンスを用意していることに関して、非会友の参加が想定されることなどが開催の支障となる可能性が指摘された。この点に関して六本木BCに検討を促すこととした。

(3) 高松宮記念杯におけるBBO中継が遅れたことに関して

- (a) 2010/9/26の高松宮記念杯、決勝の後半戦においてBBO中継が1～2時間遅れてスタートした。試合の運営は10分以上の開始の遅れはあったが滞りなく行われた。
- (b) 林委員よりBBO中継が遅れた問題に対して事務局でマニュアルを整備するよう提案された。
- (c) 仲村ディレクターからBBO中継が遅れたことに関する報告が文書にて行われた。
- (d) 作業手順書に事故の防止方法およびミスしたときにおきる現象を記述しておくこととした。またモニターが中継後すぐにログアウトしないよう指導することも記述する。
- (e) 本件を理事会に報告すること、連盟公報への告知は必要は無いことが合意された。
- (f) 今後このような運営上のミスに関して連盟公報で告知する基準を(作成できるかどうかも含めて)、寺本、西田、斉藤委員で事前協議することとした。

(4) イングランドブリッジ協会の2008年上告集に関して意見を交換した。

次回競技委員会は1月5日(金)18時00分からの開催を予定する。

次々回競技委員会は3月2日(金)18時00分からの開催を予定する。

以 上